

# 令和8年度 文化をつなぐミュージアム研修

## 1 研修の趣旨

博物館の設置者・行政職員等、ミュージアムの地域課題解決や中長期的な将来構想に関係する者に対して、文化政策や、これからのミュージアムに求められる役割に関する基本的な知識に関する研修を行い、政策・企画の立案、管理・運営に関する基礎的な資質の向上を促進する。

## 2 研修の概要

- 主催者** 文化庁
- 対象者** 自治体等で博物館を所管又は登録事務を担当する職員、博物館及び設置団体の事務系職員または左記と同様の職務を行うと主催者が認める者  
加えて、ミュージアムとの連携に関心がある企業・団体・機関の職員等
- 実施期間** 令和8年10月15日(木)~16日(金)(2日間)
- 実施方式** オンライン(最大480名)

|     | 初任 | 中堅 | ベテラン |
|-----|----|----|------|
| 管理職 |    |    |      |
| 事務職 |    |    |      |
| 学芸職 |    |    |      |

ミュージアム・トップマネジメント研修

文化をつなぐミュージアム研修

ミュージアムパブリックリレーションズ研修

## 3 日程とカリキュラム

※すべての講義の受講をお勧めしますが、ご都合のつく講義を選択してのご受講も可能です

10  
月  
15  
日  
(木)

13:00~13:15

開講式・ガイダンス

13:15~14:15

新時代のミュージアムと自治体の文化政策

豊かな地域社会づくりを見据えた「新時代のミュージアム」について、自治体における博物館政策と、事業価値を創出する博物館経営の両面から実践的に検討する。

東京大学大学院 人文社会系研究科 教授 小林真理



14:30~15:30

サステナブルなデジタルアーカイブとは

持続的に発展するデジタルアーカイブに必要なものは何か。効率的な情報蓄積、継続のための「熱量」の維持、成果をもたらす手法など、豊富な事例から学ぶ。

株式会社ミュージアムメディア研究所 内田剛史



15:45~16:45

博物館ネットワークが拓く地域の未来

京都府ミュージアムフォーラムによる地域の文化資源の発掘や活性化など、ネットワークの運営と仕掛けについて紹介する。

京都府文化生活部 文化政策室 政策推進係 副主査 中西俊介



17:00~18:00

建物と空間の魅力を活かす ~ユニークベニユーのすすめかた~

博物館の建物や空間の新しい活用を図るユニークベニユーの推進は、館の魅力を高め、経営基盤向上にも資する。企業との連携による活用事例を知る。

パリュママネジメント株式会社 法人営業本部 PARTY & MICE事業部 副部長 吉田寛



### 3 日程とカリキュラム

※すべての講義の受講をお勧めしますが、ご都合のつく講義を選択してのご受講も可能です

10  
月  
16  
日  
(金)

|             |                                                                                                                                  |                                                                                       |
|-------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------|
| 9:45～10:45  | <p>企業との連携・共創 ～スポンサードデーの立ち上げから展開まで～<br/>企業・利用者・博物館、三方良しのスポンサードデーの実現と、その広がり。<br/>企業支援を地域に活かす仕組みづくりとは。</p> <p>中山道広重美術館 前館長 伊藤英晃</p> |    |
| 11:00～12:00 | <p>企業との連携・共創 ～グッズ制作・ECの外部化～<br/>須坂市動物園で展開する商品開発と販売、ビジネスによる外部支援と博物館への再投資の仕組みとは。</p> <p>株式会社OpenFactory 代表取締役 堀江賢司</p>             |    |
| 12:00～13:00 | 昼休憩                                                                                                                              |                                                                                       |
| 13:00～14:00 | <p>博物館を孤立させない ～文化振興のための博物館支援～<br/>文化政策を担う自治体、その推進拠点となる博物館、両者の連携を千葉県の取り組みを例に学ぶ。</p> <p>千葉県 文化振興課 学芸振興室兼中央博物館主任上席研究員 立和名明美</p>     |    |
| 14:15～15:15 | <p>博物館を取り巻く法と制度、施設管理と運営<br/>新しい博物館の法制度、老朽化や災害に対応する施設管理等、これからの博物館の在り方を見据えた運営を考える。</p> <p>文化庁 企画調整課 建築資料調査官 山口俊浩</p>               |   |
| 15:30～16:30 | <p>地域の文化拠点としてのミュージアム<br/>地域の文化拠点としての博物館経営は、自治体の文化政策を基盤とする。これからの地方自治の中での博物館のあり方を展望する。</p> <p>文化庁 博物館支援調査官 中尾智行</p>                |  |
| 16:45～17:30 | 質疑応答・事務連絡                                                                                                                        | 参加者全員及び文化庁職員による質疑応答。                                                                  |

### 4 応募フォーム

締切：10月9日（金）12時迄

<https://forms.gle/f36XjV2aqYBhtLRTA>

### 5 応募に関する問い合わせ

令和8年度 文化をつなぐミュージアム研修 運営事務局  
株式会社シード・プランニング内 e-mail: [b\\_museum@seedplanning.co.jp](mailto:b_museum@seedplanning.co.jp)

### 6 文化庁による本件担当

参事官（文化拠点担当）付博物館振興室  
TEL 03-5253-4111